

第16回外登法の抜本的改正を求める 全国キリスト者1・19集会宣言

私たちは、外登法の抜本的改正を求める全国キリスト者1・19集会を開催できたことを神に感謝し、私たちの取り組みが、神の憐れみと恵みに満たされ、各教会の中で宣教の課題として担われていくことを祈り、以下のことを宣言する。

外登法問題と取り組む全国キリスト教連絡協議会(外キ協)は「宣教科として外国人住民基本法」排外主義に抗し、多民族・多文化共生社会をつくるというテーマで、韓国基督教教会協議会人権委員会、韓国教会在日同胞人権宣教科協議会、各地外キ連、外キ協加盟各教派・団体代表の参加のもと、第16回全国協議会を北九州ハイッツにおいて一月十七日から十九日までの三日間開催した。

協議会に先立って十七日朝、小倉駅に集合してバスに乗り込み、現場研修「筑豊における強制連行の歴史を訪ねる」を行なった。三十分以上もこの地で、朝鮮人強制連行・強制労働の歴史を調査してきたボライスター・林えいだいさんの案内で、小倉教会の「永生園」の歴史を新しい歩みの基礎に「エゼキエル37・1」を導き、大養牧師は筑豊における出会い、闘いの中からメッセージを語り、それを聞く私たちは、前日の現

場研修で迎えた「歴史現場」でのいくつかの光景が蘇ってきた。

そのあと、地元に住む在日二世の金英哲さん、崔聖健さん(小倉教会、日系ベトナム人のシスター・ゴンザレスさん、在日フィリピン人の森岡ヒルダさん、彼女たちを支援する松室淑子さんの五人から証言があった。いずれの証言も、この日本社会で生きていくことでの「生きにくさ」の率直な、そして切実な問いかけとなっていた。

午後、吉高叶牧師(日本NCC副議長)が「外国人住民基本法と教会の課題」を、韓聖煥牧師が「日・韓・在日教会の共同課題」を、鄭淑子牧師・出演の歴史ドラマ・メッセージ「人の子よ、これらの骨は生き返ることができるか」(エゼキエル37・1)と、在日大韓西南地方教会女性会連合聖歌隊による賛美が、今年度の取り組みとして

「外国人住民基本法」を制定すること、一人ひとりが生きる権利と尊厳が保障される社会の実現を望んでいる。そのために外国人を含む地域住民一人ひとりの生活権を作り出す動きを可能にするのが、確かなものにつなぐ、確かなものにしていかねばならない。

私たちは外国人住民の包括的な人権保障を実現する動きを行なう。そのために以下のように政府・関係諸機関への要求事項を明確にする。また、私たち自身を取り組みをさらに広げていくために連帯と支援を強く呼びかける。

●政府および関係諸機関への要求事項

- 1、外国人住民の包括的な人権保障のため「外国人住民基本法」を制定すること
- 2、日本に出生したすべての外国人に、再入国許可制度と退去強制制度を廃止し、永住権を保障すること
- 3、地方自治体は、在留資格の有無や違いにかかわらず、外国人住民の生活権を保障すること
- 4、外国人住民に地方参政権を保障すること
- 5、日本に亡命する全ての難民を受け入れること

●私たちの取り組み

- 1、外国人住民基本法制定運動を展開すること
- 2、各地で基本法制定のための署名運動とキャンペーンを継続すること
- 3、リーフレットの多言語化を進め、国内外で活用すること
- 4、基本法制定のための指導者を育成すること
- 5、外国人住民基本法の学習用ビデオ製作を積極的に進めること
- 6、教会学校のテキスト・カリキュラムを作成すること
- 7、二〇〇二年十月に第九回外登法問題国際シンポジウムを九州で実施すること
- 8、韓国教会在日同胞苦難の現場訪問プログラムを継続すること
- 9、二〇〇二年一月に行われる第二回在日・韓キリスト青年共同研修プログラムを支援すること

二〇〇二年一月十九日



2002年/第16回外キ協全国協議会
宣教科として外国人住民基本法

外キ協(外登法問題と取り組む全国キリスト教連絡協議会)の第16回全国協議会が、北九州ハイッツで一月十七日から十九日まで開催された。「宣教科として外国人住民基本法」を主題としたこの協議会には、各地外キ連と加盟教派・団体の代表者、韓国基督教教会協議会人権委員会、地元のメンバーを加え、参加者六十人以上に上った。総会からは朴寿吉幹事、朱文洪社会部長をはじめ、千相鉉牧師(北海道外キ連)、韓聖煥牧師(関東外キ連)、李清一牧師(関西外キ連)、金成元・KCC幹事(関西外キ連)、崔正剛牧師(九州外キ連)、金貞子執事

名を「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

外キ協全国集会北九州で開催

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

「外国人住民基本法」制定運動の展開等を決定

第46回KCCJ
定期総会

水曜祈禱会歴史ドラマ・メッセージ

「主の御手によみがえる枯れた骨」

第四十六回定期総会において新しい形式の礼拝を水曜祈禱会としても、折衝会メッセージを三部からなる歴史ドラマ・メッセージとして行なった。そのメッセージを今月号から三回シリーズで掲載する。

第一部

(エゼキエル37:1-3)

預言者エゼキエルは紀元前六世紀の初め、バビロニアに強制連行されたユダヤ人の中から預言者としての召命を受けたと言われます。そのエゼキエルがバビロニアに連行された同胞を見回したとき、どれほど深刻な現実をそこに発見したか、この聖書の言葉に余すところなく言い表されています。

私はたまたまかねて、家族と親族の反対を押し切つて、オッパを探しに日本に思い切つて渡つてきました。手紙を頼りに、土の下から、帰りたい、帰らねえ、帰りたい、帰らねえ、と繰り返して、ついに息絶えて帰らぬ人となつてしまつたのでした。盛られた土の上にただ石ころが置かれた無縁仏のような粗末な墓の前に、私は泣き崩れ、オッパの名を呼びながら、土をかきむしりました。まさに、あのバビロンの骸骨の谷のよう

に、無念の思いを抱きながら死に絶えていった同胞たちの魂は、かつての炭鉱、地下軍需工場、ダム建設現場、そして鉄道工事現場の土の下から、帰りたい、帰らねえ、帰りたい、帰らねえ、と繰り返して、ついに息絶えて帰らぬ人となつてしまつたのでした。盛られた土の上にただ石ころが置かれた無縁仏のような粗末な墓の前に、私は泣き崩れ、オッパの名を呼びながら、土をかきむしりました。まさに、あのバビロンの骸骨の谷のよう

に、無念の思いを抱きながら死に絶えていった同胞たちの魂は、かつての炭鉱、地下軍需工場、ダム建設現場、そして鉄道工事現場の土の下から、帰りたい、帰らねえ、帰りたい、帰らねえ、と繰り返して、ついに息絶えて帰らぬ人となつてしまつたのでした。盛られた土の上にただ石ころが置かれた無縁仏のような粗末な墓の前に、私は泣き崩れ、オッパの名を呼びながら、土をかきむしりました。まさに、あのバビロンの骸骨の谷のよう

オッパの働いていたという炭鉱の飯場にまでたどり着きました。しかしそこに待っていたのは生きていたオッパではなく、凍るような異国の地の土の下に屍となつてしまつたオッパの無残な変わり果てた姿でした。過酷な仕事と、拷問のような仕打ちに耐え切れず、ついに息絶えて帰らぬ人となつてしまつたのでした。盛られた土の上にただ石ころが置かれた無縁仏のような粗末な墓の前に、私は泣き崩れ、オッパの名を呼びながら、土をかきむしりました。まさに、あのバビロンの骸骨の谷のよう

に、無念の思いを抱きながら死に絶えていった同胞たちの魂は、かつての炭鉱、地下軍需工場、ダム建設現場、そして鉄道工事現場の土の下から、帰りたい、帰らねえ、帰りたい、帰らねえ、と繰り返して、ついに息絶えて帰らぬ人となつてしまつたのでした。盛られた土の上にただ石ころが置かれた無縁仏のような粗末な墓の前に、私は泣き崩れ、オッパの名を呼びながら、土をかきむしりました。まさに、あのバビロンの骸骨の谷のよう

に、無念の思いを抱きながら死に絶えていった同胞たちの魂は、かつての炭鉱、地下軍需工場、ダム建設現場、そして鉄道工事現場の土の下から、帰りたい、帰らねえ、帰りたい、帰らねえ、と繰り返して、ついに息絶えて帰らぬ人となつてしまつたのでした。盛られた土の上にただ石ころが置かれた無縁仏のような粗末な墓の前に、私は泣き崩れ、オッパの名を呼びながら、土をかきむしりました。まさに、あのバビロンの骸骨の谷のよう

白承豪法律事務所

弁護士 白 承 豪
(神戸教会執事)

〒650-0015 兵庫県神戸市中央区多聞通2-4-4
ブックローン神戸ビル3階
TEL (078) 341-6348
FAX (078) 341-6342
E-mail: baek@bg.mbn.or.jp

歴史コラム⑤
在日韓国YMCAと2・8独立宣言

李 清 一 (歴史編集委員会)



写真説明: 2・8独立宣言当時のYMCA会館

二・八独立宣言(一九一九年)は関東大震災における大虐殺とともに、戦前の在日同胞の歴史における二大事件として記憶されている。二・八独立宣言は、東京YMCAの金真植副総務が派遣され、東京YMCAの二階の一室を借りて東京朝鮮YMCAが設立された。

この二・八独立宣言運動は、朝鮮の三・一独立運動に大きな刺激を与えた。本年は二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

今年二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

二・八独立宣言(一九一九年)は関東大震災における大虐殺とともに、戦前の在日同胞の歴史における二大事件として記憶されている。二・八独立宣言は、東京YMCAの金真植副総務が派遣され、東京YMCAの二階の一室を借りて東京朝鮮YMCAが設立された。

この二・八独立宣言運動は、朝鮮の三・一独立運動に大きな刺激を与えた。本年は二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

今年二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

今年二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

二・八独立宣言(一九一九年)は関東大震災における大虐殺とともに、戦前の在日同胞の歴史における二大事件として記憶されている。二・八独立宣言は、東京YMCAの金真植副総務が派遣され、東京YMCAの二階の一室を借りて東京朝鮮YMCAが設立された。

この二・八独立宣言運動は、朝鮮の三・一独立運動に大きな刺激を与えた。本年は二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

今年二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

今年二・八独立宣言の八十三周年である。大阪と東京でそれぞれ記念式が行われる。

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事③第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金 光 洙
(名古屋教会 長老)

事務所 名古屋市中熱田区川並町2番21号
(名古屋中央卸売市場入口南側太栄ビル)
電話 052(682)1177代
自宅 名古屋市中千種区御影町2-55-5

株式会社 ニューキング
有限会社 三 愛

取締役社長 李 鍾 善
(名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771代
三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893代

장터

韓国食品・書籍・CD・ビデオ

(株)韓国広場

新宿店: 東京都新宿区大久保1-17-7
TEL (03) 3232-5400
FAX (03) 3200-2949

代表取締役 金 根 熙

関東 地方会 クリスマス会を開催

長老たちによる聖誕劇で笑いの渦

二〇〇一年十二月十六日、「ジョイフル・クリスマス(楽しいクリスマス)」と題された関東地方会クリスマス会が、関東地方会クリスマス会準備実行委員会(委員長・李根秀牧師)主催で東京教会において開催された。参加者は百五十九名であった。

第一部礼拝では、地方会長の金柄鎬牧師から「ベツレヘムの嘆きの声」(マタイ2:13-18)と題するメッセージがあつた。金柄鎬牧師によるメッセージは、イエスキリスト宛の手紙を朗読するというユニークな形式をとって、二〇〇一年の一年間



二〇〇一年十二月十六日、関東地方会クリスマス会。参加者は百五十九名であった。

合唱・讃美があつたほか、本物と偽物の二人のサンタクロースと子どもたちのやり取りで子どもたちを楽しませたキッズ・タイムなどがあつた後、メイン・プログラムである長老たちによる聖誕劇に移った。「ジョイフル・クリスマス」と題された劇は、その題名通り教会堂を楽しく愉快なクリ

スマスの雰囲気を含むものであつた。長老たちは、時には真面目な演技で観客を引きつけ、時には台詞忘れなどを機知に富んだ演技で切り抜けながら観客たちを笑いの渦へと招いた。笑いの中にクリスマスの喜びと神の臨在を感じとれるクリスマス会であつた。

のなかの女性たち(副題「女性の目で聖書を読むこと」)のもと講演が行なわれた。講演は、女性であるが故に差別されてきた経験や女性であるがために苛まれた経験を忘れずに大事にし、その経験に視点と置いて聖書を読む中で自分が出会った神とその経験を語ることに女性神学であ

るといふものであつた。視点とどこに置くのか、誰の立場に立つのかということに原点にして聖書を読む時、弱いものや抑圧されている者の側に立つ神や、貧しいものを最優先にするキリストを見出すであろうことが、力強く、また爽やかに語られた。

●総幹事活動日誌
○日本キリスト教界代表者韓国訪問
日時：12月3日、5日
場所：ソウル
内容：韓日教界の信頼と和解構築のために

○JNACC日本委員会
日時：12月18日
場所：JNACC会議室
総幹事事務引継ぎ式
日時：12月26日
場所：総幹事事務所
総会教育部会
日時：1月11日
場所：大阪KCC
内容：全国教役者・長老研修会準備

○関西地方会新年査経会
日時：1月12日
場所：大阪教会
七教団総務会議
日時：1月22日、24日
場所：ソウル
内容：第八回平和統一会議の準備

○NCC第六回常務委員会
日時：1月31日
場所：東京教会
●礼拝出席及び説教
○船橋教会
日時：1月6日
○布施教会
日時：1月13日
○小倉教会
日時：1月20日
○福岡教会(夕拝)
日時：1月20日
○川崎教会
日時：1月27日

●総会手帳の住所電話番号の訂正
●神奈川平和伝道所と韓文伝道所宅の電話番号
(〇四六二五六・七〇〇七)
●韓義成牧師宅
〒五九一〇八一七 高槻市桜ヶ丘北町三四一六 高槻伝道所 電話(〇七二六)九四・〇七七四

関連が聖誕節音楽礼拝を開催

今年は女性会、関連連と共に礼拝を準備

二〇〇一年度、関連(青年会関西地方会連合会)主催のクリスマス音楽礼拝が、十二月九日午後六時より大阪教会において行われた。クリスマス音楽礼拝は、関連の恒例行事であるが、今年は関連の年間主題である「繋がる」を掲げ、関西女性会と関連連(関西地方会聖歌隊連合)、関連の三者が協力して礼拝の準備を進めた。

中説教と音楽礼拝の説教を兼ねて行なうといった工夫もあつた。説教は、関西地方会青年部長の金明均牧師(奈良)による「ことばは人となり」と題した力強いものであつた。劇は、ヨハネ十五章五節(イエスはまことのぶどうの木)の箇所から、主題である「繋がる」に込められた青年の思いを表現したものであつた。劇のクライマックスでは関連連と女性会、関連の三者合同の「ハレルヤ」賛美を行なった。歌声と共に思いが一つとなり、礼拝に参加している全ての人が繋がっている素晴らしい瞬間であつた。鄭然元牧師(大阪)による祝祷の後、三者による祝

持つことにより、交わる時間を持つことは貴重なことである。これからも主にあつて繋がっていきたく強く思われる礼拝であつた。

午後には、金明均牧師(同志社大学神学部嘱託講師)を講師に招き、主題「聖書

白昌鎬名誉長老(東京) 召天

●東京教会堂、納骨堂建立 等に
크게 貢献、韓国冬柏章受勲

告別式(二十三日)を東京教会堂で厳粛하게 挙行하였다.

故白昌鎬名誉長老は一九三二年十月十五日 本國の濟州道에서 出生하여一九五一年四谷浸礼教会에서受洗하였다.一九五三年一月三河島教会執事、一九八一年五月、東京教会按手執事、一九八七年五月、東京教会長老執事、一九九五年五月、東京教会名誉長老로 推戴되어 名誉長老로 東京教会를 섬겨왔다.

故白昌鎬長老は白供玉



白昌鎬名誉長老(東京) 召天

故白昌鎬名誉長老は一九三二年十月十五日 本國の濟州道에서 出生하여一九五一年四谷浸礼教会에서受洗하였다.一九五三年一月三河島教会執事、一九八一年五月、東京教会按手執事、一九八七年五月、東京教会長老執事、一九九五年五月、東京教会名誉長老로 推戴되어 名誉長老로 東京教会를 섬겨왔다.

故白昌鎬長老は白供玉

●神奈川平和伝道所と韓文伝道所宅の電話番号
(〇四六二五六・七〇〇七)
●韓義成牧師宅
〒五九一〇八一七 高槻市桜ヶ丘北町三四一六 高槻伝道所 電話(〇七二六)九四・〇七七四

●韓義成牧師宅
〒五九一〇八一七 高槻市桜ヶ丘北町三四一六 高槻伝道所 電話(〇七二六)九四・〇七七四

●韓義成牧師宅
〒五九一〇八一七 高槻市桜ヶ丘北町三四一六 高槻伝道所 電話(〇七二六)九四・〇七七四

二〇〇一年度、関連(青年会関西地方会連合会)主催のクリスマス音楽礼拝が、十二月九日午後六時より大阪教会において行われた。クリスマス音楽礼拝は、関連の恒例行事であるが、今年は関連の年間主題である「繋がる」を掲げ、関西女性会と関連連(関西地方会聖歌隊連合)、関連の三者が協力して礼拝の準備を進めた。



二〇〇一年十二月十六日、関東地方会クリスマス会。参加者は百五十九名であった。

のなかの女性たち(副題「女性の目で聖書を読むこと」)のもと講演が行なわれた。講演は、女性であるが故に差別されてきた経験や女性であるがために苛まれた経験を忘れずに大事にし、その経験に視点と置いて聖書を読む中で自分が出会った神とその経験を語ることに女性神学であ

るといふものであつた。視点とどこに置くのか、誰の立場に立つのかということに原点にして聖書を読む時、弱いものや抑圧されている者の側に立つ神や、貧しいものを最優先にするキリストを見出すであろうことが、力強く、また爽やかに語られた。

●総幹事活動日誌
○日本キリスト教界代表者韓国訪問
日時：12月3日、5日
場所：ソウル
内容：韓日教界の信頼と和解構築のために

○JNACC日本委員会
日時：12月18日
場所：JNACC会議室
総幹事事務引継ぎ式
日時：12月26日
場所：総幹事事務所
総会教育部会
日時：1月11日
場所：大阪KCC
内容：全国教役者・長老研修会準備

○関西地方会新年査経会
日時：1月12日
場所：大阪教会
七教団総務会議
日時：1月22日、24日
場所：ソウル
内容：第八回平和統一会議の準備

○NCC第六回常務委員会
日時：1月31日
場所：東京教会
●礼拝出席及び説教
○船橋教会
日時：1月6日
○布施教会
日時：1月13日
○小倉教会
日時：1月20日
○福岡教会(夕拝)
日時：1月20日
○川崎教会
日時：1月27日

●総会手帳の住所電話番号の訂正
●神奈川平和伝道所と韓文伝道所宅の電話番号
(〇四六二五六・七〇〇七)
●韓義成牧師宅
〒五九一〇八一七 高槻市桜ヶ丘北町三四一六 高槻伝道所 電話(〇七二六)九四・〇七七四

聖ルカ歯科医院

平日：午前9時～午後1時、午後3時～午後7時
土曜：午前9時～正午
休診：火曜日、日曜日、祝日
診療科目：一般歯科、小児歯科
*留学生は特別優待します。

院長 関 彬 夫 (東京日暮里教会執事)

東京都墨田区太平3-8-2 東和ビル1F
TEL 03-5819-8257
FAX 03-5819-8267
JR錦糸町駅北口徒歩5分

CORAL WATER (珊瑚の水)

ミネラルウォーター、カルシウム
冷温水機直輸入
冷温水をワンタッチで便利に。

(有) I.C.C. 東京

代表 表 京 先
(東京ベテスタ教会 執事)

〒123-0845 東京都足立区西新井本町5-4-9
TEL 03-3880-3159 FAX 03-3880-4404

愛三グループ

愛三産業株式会社

済州カントリー倶楽部

代表取締役社長 白 一 善

本社 東京都墨田区江東橋4-6-4 TEL (03) 3633-7477(代)
済州C・C 韓国済州市寧坪洞2238-2 TEL (064) 702-0451(代)
ソウル事務所 韓国ソウル特別市鐘路区内需洞167 TEL (02) 739-3327(代)

日本キリスト教界 代表者が韓国訪問

韓日それぞれに共同声明を発表

二〇〇一年十二月三日から五日にかけて、日本キリスト教協議会(NCC)の呼びかけにより、日本カトリック、日本基督教団、日本福音同盟、在日大韓基督教会など日本キリスト教界の代表者が韓国訪問を行った。在日大韓基督教会からは李炳球総会長と朴寿吉総幹事、姜榮一前総幹事が参加した。

今回の訪問は、韓日関係が歴史教科書問題や小泉首相の靖国神社参拝などによって揺れる中で、韓日キリスト教界の信頼と和解の構築を目指して実行されたものであった。

以下に掲載する二つの声明文は、韓国訪問中に日本の代表団が発表した声明文と、それを受けて日本側の決意に込められた韓国側の決意文である。

二〇〇一年十二月三日から五日までの三日間、韓国を訪問しました。韓国キリスト教界代表も誠実にこれを受けとめ、両国キリスト教界は、共に協賛し、この地域に平和の主である神の御旨が行われるよう、共に働く決意をいたしました。

かつて軍国主義時代の日本は韓国を植民地支配し、この国の人々を極度に苦しめました。当時の日本のキ

中、日本のキリスト者はできる限りの反対運動を展開してきました。「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書の採択阻止については一定の成果をみたものの、全体としてはこうした新たな右傾化の流れを食い止めることができなかったことに對し、私たちは日本のキリスト者は大きな責任を感じるものです。このような危険な右傾化の流れは益々強まることでしょう。それゆえ私たちは、過去の歴史を直視し、つづつ平和と和解のために取り組みつづけてまいります。

私たちは、日本キリスト教界は、主イエス・キリストがご自分の十字架を通して、敵意という隔ての壁を壊し、平和を実現させ、神との和解をもたらし下さったことを信じ、この福音を宣べ伝え、神の意思を世界に実現しようと努めています。日韓の教会とキリスト者が、共に手を携えて現在の諸問題に取り組むことができるように努めます。

私たちは、過去の両国間におけるすべての過ちと犯罪、憎悪と敵対を十字架の精神に基づき、真の悔い改めと赦しをもって清算し、両国間の和解と信頼を、キリストの愛をもって構築することを決意します。

私たちは、両国が共同の直面している民族主義、民族宗教主義、軍国主義を克服し、世界平和を成し遂げ、公義と愛の神の御国を実現するため最善を尽くすことを決意します。

私たちは、今回共に参加した日本カトリック正義平和協議会、日本キリスト教協議会、日本福音同盟、日本基督教団、在日大韓基督教会、日本YWCA(代表者名は省略)

韓国訪問にあたっての日本キリスト教界代表の共同声明

私たちは、日本キリスト教界は、主イエス・キリストがご自分の十字架を通して、敵意という隔ての壁を壊し、平和を実現させ、神との和解をもたらし下さったことを信じ、この福音を宣べ伝え、神の意思を世界に実現しようと努めています。日韓の教会とキリスト者が、共に手を携えて現在の諸問題に取り組むことができるように努めます。

私たちは、過去の両国間におけるすべての過ちと犯罪、憎悪と敵対を十字架の精神に基づき、真の悔い改めと赦しをもって清算し、両国間の和解と信頼を、キリストの愛をもって構築することを決意します。

私たちは、両国が共同の直面している民族主義、民族宗教主義、軍国主義を克服し、世界平和を成し遂げ、公義と愛の神の御国を実現するため最善を尽くすことを決意します。

青年会 中部連 讃美献身礼拝行う

同日に定期総会も開催



二〇〇一年十二月九日、中部地方連合青年会(中部連)主催の讃美献身礼拝および中部連定期総会が行なわれた。

今回の讃美礼拝(説教・金勇基牧師)は、前年六月に行なわれた献身礼拝とは少し違ったものとなった。礼拝では踊りや楽器演奏などが取り入れられた。献身礼拝の準備は八月末に一泊二日で行われた中部連夏季修養会での話し合いに始まり、修養会後、讃美チームと楽器チームに分か

れ、それぞれに練習を重ねた。その練習回数は十数回に達したが、練習を行なう度に人数が減っていき、一時は礼拝自体ができるかどうか危ぶまれる深刻な事態にまで追い込まれた。また、楽器(ピアノ、ギター、ベース、ドラム)を使用するのが初めてということもあり、その使用に慣れないうつつかの場面で困難を感じることもあった。しかし、練習をしながらいつも祈り続けたことにより、今回の献身礼拝の実現にこぎつけることができた。

今回、讃美礼拝や練習会を通して、多くの青年に巡り合うことができた。また、日本基督教団の青年た

よう、神の導きを請い願います。

平和の主、イエス・キリストのご降誕を待ち望みつつ二〇〇一年十二月四日日本カトリック正義平和協議会、日本福音同盟、日本キリスト教協議会、日本基督教団、日本聖公会、日本バプテスマ連盟、日本バプテスマ同盟、日本バプテスマ同盟、在日大韓基督教会、日本キリスト教協議会、日本YWCA(代表者名は省略)

2002年度 総会神学生及び 宣教師研修会

- 期間：2002年3月19日(火)～22日(金)
- 主題：「在日大韓基督教会の社会的な責任」
- 対象：総会神学生・総会加入予定の宣教師
- 主催：東京総会神学校
- 後援：西部地方会

総会神学生奨学金 申請募集要項

総会の神学生として承認後一年間を経過した方は、奨学金が支給されますので、申請して下さい。申請用紙及び問い合わせは総会まで。

金額：月額二〇、〇〇〇円

期間：一年間

必要書類：①奨学金申請書 ②在学証明書 ③成績証明書 ④履歴書 ⑤堂会長推薦書 ⑥総会神学生認定書(地方会試取部) ⑦地方会会長承認書

「信仰告白(使徒信条)前文」草案

第44回定期総会時(1997年10月)に提出され、そこで再検討を委託された(信仰告白/使徒信条の)「前文」草案は、その後、神学・考試委員会(特に神学部会)で検討を重ねた後、第46回総会時(2001年10月)に議案として提出され、討議の末に採決されました。その間、要望され確認されてきた前文草案の位置と性格は、礼拝時に使徒信条の信仰告白へと繋げて会衆が唱和できる、告白的、文学・比喩的、今日的な表現内容の簡潔な「前文」ということで、その主旨に沿って作成されたものです。

第46回総会時の討議と今後出され得る諸意見を踏まえて、必要ならば字句等の最小限の手直しが行われた後、次期定期総会(2003年10月)に最終決議される予定です。そのために、この草案(韓日両語)に関する意見があれば、それを「各地方会任職委員会」ごとに集約して、今年の夏頃までに神学・考試委員長宛に提出して下さるよう、諸教会と各地方会のご協力をお願いする次第です。

神学・考試委員長 金 君植
神学部長 朴 憲郁

재일대한기독교회 신앙고백(사도신경) 전문 초안

우리는 성경이 증언하는 주 예수 그리스도에 의해 아버지와 아들과 성령의 삼위일체이신 하나님을 믿습니다.

在日大韓基督教会「信仰告白(使徒信条)前文」草案

私たちは、聖書に証しされた主イエス・キリストにより、父・子・聖霊なる三位一体の神を信じます。

歴史の中で救いを起こされる神は、かつてイスラエルの民をエジプトの奴隷生活から救い出し、約束の地に導き入れられたように、御子の十字架と復活の恵みにより、故郷を離れてさすらった祖先の中より、私たちを個人と国家が犯した罪の縄目から解放し、今や主の霊に支配され導かれた新しい神の民として、この地に送り住まわせて下さいました。

私たちはイエス・キリストにおいて救いの御業が完成する終末の希望を共に抱き、それをあらゆる民に証しする使命を私たちに委託された神を賛美しつつ、教会の信仰を表明し、ここに代々の聖徒と共に使徒信条を告白します。(日本語文)